

(1) 『高齢社会白書（令和 5 年版）』（内閣府編）による 65 歳以上の者の生活環境に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 65 歳以上の者の 6 割以上が賃貸住宅に居住している。
- イ. 養護者による虐待の種別を見ると，身体的虐待が最も多くなっている。
- ウ. 特殊詐欺の被害者の 8 割以上が 65 歳以上の者である。
- エ. 2015 年以降，65 歳以上の者の交通事故死者数は増加傾向にある。

- 1. ア，イ
- 2. ア，ウ
- 3. イ，ウ
- 4. イ，エ
- 5. ウ，エ

(正答 3)

(2) 近年の社会的養護の現状及び制度改正の動向に関する次の記述ア～エのうちには妥当なものが二つある。それらはどれか。

- ア. 里親やファミリーホームに委託された要保護児童の数は増加する傾向にある。
- イ. 社会的養護を必要とする児童においては、全体的に障害等のある児童が増加する傾向にある。
- ウ. 満20歳に達した者については、児童自立生活援助事業の対象から一律に除外されることになった。
- エ. 民間事業者が養子縁組あっせん事業を実施する場合、従来は都道府県知事の許可を受ける必要があったが、法改正によって市町村長への届出のみで事業実施が可能となった。

- 1. ア, イ
- 2. ア, エ
- 3. イ, ウ
- 4. イ, エ
- 5. ウ, エ

(正答 1)